

当院で造血器疾患に対して臍帯血移植を受けた患者様へのお知らせ

研究責任者： 東京大学医科学研究所 造血病態制御学分野・血液腫瘍内科
准教授・小沼貴晶

東京大学医科学研究所 造血病態制御学分野・血液腫瘍内科では、患者様の診療情報を使わせていただき、以下の研究を行います。下記2. に該当する患者様で、診療情報が本研究に用いられることを希望されない方は、下記7. の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありませんのでご安心ください。なお、お申し出の時点において、すでに診療情報を用いた研究結果が論文等で公表されていた場合には、その研究結果については破棄できないことをご了承ください。

1. 研究課題名： 臍帯血移植における予後予測スコアの検証

2. 研究の対象となる方と用いる診療情報：

1998年8月～2024年12月に当院で造血器疾患に対して臍帯血移植を受けられた方の以下の診療情報を利用させていただきます。

診療情報：年齢、性別、合併症、疾患の種類や病期、移植後合併症、造血回復、生存、移植前の臓器障害、血液検査データ 等

3. 研究の目的と方法：

臍帯血移植は、ドナーが得られない症例における造血器疾患の根治的治療法として確立しています。しかしながら、他のドナーと比較して好中球回復までの期間が長いことから、感染症や生着不全による早期死亡率が高いことが懸念されています。骨髄や末梢血幹細胞を移植細胞源とした同種造血細胞移植において生存を予期する方法として、非常に多くの予後予測スコアが検証され、報告されていますが、臍帯血移植に限定した報告はありません。そのため、東京大学医科学研究所で造血器疾患に対して臍帯血移植を受けられた患者様の上記の診療情報を利用させていただき、臍帯血移植の予後層別化に関して解析します。

4. 個人情報の取扱い：

診療情報には患者様を直ちに特定できる情報はつけず、研究用 ID をつけて利用させていただきます。研究用 ID と患者様を特定できる情報を記載した対応表は、当院の個人情報保護管理者が厳重に管理します。

5. 研究期間等：

研究期間：2025年1月23日（所長許可日）～ 2029年3月31日

診療情報の利用開始予定日：2025年1月23日

6. 研究実施体制：

研究責任者 東京大学医科学研究所 造血病態制御学分野 准教授 小沼貴晶

研究分担者 東京大学医科学研究所 造血病態制御学分野 教授 南谷泰仁

7. ご質問・ご相談、ご辞退のお申し出に関する連絡先

本研究に関するご質問・ご相談、または、診療情報が本研究に用いられることを希望されない場合には下記までご連絡下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で研究計画書及び関連資料を閲覧出来ますのでお申し出下さい。

<連絡先>

担当者:小沼貴晶 造血病態制御学分野・血液腫瘍内科

電話番号:03-5449-5429

メールアドレス:tkonuma@ims.u-tokyo.ac.jp

【東京大学医科学研究所】

研究所長名:中西真

住所:東京都港区白金台 4-6-1

ホームページ:myyux244.jp | 3r.x3z2tp-t3fh3u4

研究倫理支援室:myyux244twj2r xzy3u4